

続)みんなで考える地域運営セミナー

ニセコ町のまちづくりの主役は、町民のみなさん一人ひとりです。

その取り組みを前進させ、ニセコ町らしい地域運営を考えるきっかけとして、昨年、「町民のみなさんと行政の連携やまちづくりの担い手組織（地域運営組織など）」をテーマにセミナーを開催しました。

今回は、昨年の続編として同じ講師をお招きし、「関係人口を生かす地域運営」をテーマにセミナーを開催します。移住者や観光客、外国人、ニセコファンが多いという多様性のある地域特性を踏まえ、さらには昨年のセミナーであった「地域コミュニティの維持や人と人との繋がり希薄化への心配」に対し、『関係人口』を一つの切り口に、ニセコ町らしい地域運営のあり方について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っております。参加は無料、申込みも不要です。

多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

『関係人口』とは・・・ニセコファンなど、一定程度（旅行者以上かつ定住者以下）、地域と関わりを持ち、あるいは関心・想いがある人

日時 9月19日(木) 午後6時～

場所 ニセコ町中央倉庫群 旧でんぷん工場

講師 小田切 徳美 明治大学農学部教授

申込不要

参加無料



【講師略歴】

1959年神奈川県生まれ
東京大学大学院・単位取得退学、農学博士
高崎経済大学助教授、東京大学助教授等を経て、2006年より現職

ふるさとづくり有識者会議・座長（首相官邸）、国土審議会・委員／専門委員会・委員長（国土交通省）、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に関する有識者会議・委員／分科会・座長（内閣官房）、今後の農林漁業・農山漁村のあり方に関する研究会・座長（全国町村会）などを兼任。

【著書】

『農山村再生―「限界集落」問題を越えて』岩波ブックレット、2009年
『農山村再生の実践』農山漁村文化協会、2011年
『農山村は消滅しない』岩波新書、2014年
『農山村からの地方創生』筑波書房、2018年
『世界の田園回帰』農山漁村文化協会、2017年 など多数